



校長室だより

令和7年度 竜北東小学校 第9号
文責 校長 服部 正
学校ホームページQRコード → →
【随時更新予中！是非ご覧下さい！】



【学校教育目標】

「人にやさしく しっかり学ぶ！ 夢を育む『チーム東』」～ ふるさとを愛し、仲間とともに一人ひとりが輝く学校～

1年間の成長を振り返る～学校教育目標の具現化を検証(県学力・学習状況調査、学校評価アンケート等から)～

熊本県学力・学習状況調査や学校評価アンケート等の結果をもとに、本年度の学校教育目標「人にやさしく しっかり学ぶ！ 夢を育む『チーム東』」や重点取組事項に対する評価(総括)を行いました。

校訓の「知(確かな学力)・徳(豊かな人間性)・体(健康・体力)」の視点から考察してみると、以下のような結果となりました。【下記参照】

特に、本年度は、「わかる授業づくり」と「安心して学べる学級づくり」を中心に据え、「共通実践と検証」を通して計画的・継続的な取組を行いました。

その結果、昨年の課題であった「学級間の差の平準化」や「全学年で全国平均以上を目指す」という学力の数値的向上に一定の成果を出すことができました。

また、学校評価アンケートにおいては、「子どもは、自分や友だちを大切にしている(100%)」など、ほとんどの項目で90%以上の高い肯定率となりました。

学校教育目標に掲げた「めざす子どもの姿」に少しでも近づくことができたのではないかと手応えを感じています。

一方で、課題も明らかになりました。今後の方向性を検討し、次年度も充実した教育活動を目指して参ります。



【知】「確かな学力」の育成	【徳】「豊かな人間性」の育成	【体】「健康・体力」の育成
<p><教科の状況> ※県学力・学習状況調査</p> <ul style="list-style-type: none"> 国語…3つの学年が全国平均を上回る 3つの学年が全国平均と同程度 算数…5つの学年が全国平均を上回る 1つの学年が全国平均と同程度 共通…正答率3割未満が0人 <p><学習の状況> ※県平均比</p> <p>【児童の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> 算数の授業の内容がよく分かりますか (+8.1%) 学級の友だちのふざけやおしゃべりして、授業に集中できない (+17.2%) ※反転項目 <p><学校評価> ※学校評価アンケート</p> <p>【保護者の評価】※▼課題</p> <ul style="list-style-type: none"> わかりやすく丁寧な授業が行われている (96.5%) ▼家庭学習の習慣が身につけている (64.9%) <p><今後の取組></p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭学習の習慣化と確実な学習内容の定着 (1日1時間以上家庭学習に取り組む児童の増加) 	<p><児童が主体となった活躍の場づくり></p> <p>【児童の評価】※県平均比</p> <ul style="list-style-type: none"> 努力して、うれしかったことがある (+5.2%) 行事等で、心に残っていることがある (+1.1%) <p>【保護者の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> 充実した学校行事が行われている (94.7%) 特色のある教育活動が行われている (98.2%) <p><自他を大切にする心の育成></p> <p>【児童の評価】※県平均比</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分のいいところと言えますか (+13.6%) 今のクラスが好きですか (+3.9%) <p>【保護者の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> いじめや不登校のない学校づくり (96.5%) 子どもは自分や友だちを大切にしている (100%) 楽しく明るい学校生活を送ってる (96.5%) 子どもや保護者の悩み相談への学校対応 (100%) <p><今後の取組></p> <ul style="list-style-type: none"> 児童が主体となった自治活動を活性化し、互いを尊重する「仲間づくり」を推進 	<p><自立の基盤となる基本的生活習慣の習得></p> <p>【保護者の評価】※▼課題</p> <ul style="list-style-type: none"> あいさつ・返事や基本的な生活習慣 (89.5%) ▼早寝、早起き・朝ごはんの習慣 (77.2%) ▼手洗い、うがい、歯磨きの健康習慣 (66.7%) <p><今後の取組></p> <ul style="list-style-type: none"> 生活習慣は、「しつけ」ではなく「土台づくり」。学校と家庭が協働して、子どもたちが自ら心身や健康を大切にする行動ができるよう日々の習慣化を支援する。 <p><家庭・地域等と連携した健康・体力の向上></p> <ul style="list-style-type: none"> 「デジタルテックステイ」の取組により、メディアの長時間利用が、脳の成長を阻害すること、就寝時刻の遅れや自分で起床できない等、基本的な生活習慣に影響することの理解が広がる。 <p><今後の取組></p> <ul style="list-style-type: none"> 学校保健委員会や児童会(衛生委員会)の活動を通して、「地域総がかり」で児童の健全育成に努める気運を高め、家庭におけるメディア利用ルールづくりを後押しする。

卒業を前に、6年生の姿から学ぶ

～日頃の姿と継続の大切さ(凡事徹底)～



6年生の卒業式の練習の様子

いよいよ本格的な卒業式の練習が始まりました。6年生の練習では、壇上での卒業証書授与の所作、祝辞等のあいさつ時の礼や立ち方、呼びかけ時の声の出し方や話し方など、初めてのことにとまどいながらも、一生懸命頑張る6年生の姿がありました。最上級生として日頃から真面目な態度で学校を牽引してきた6年生。ここでも「さすが！」と感じたところです。さて、令和7年度も、あと残すところわずかとなりました。本校の重点的に育成をめざす資質・能力の一つに、「(凡事徹底を)継続する力」があります(※ひ・が・しの「が」。例えば、「あいさつ」、「廊下を静かに歩く」、「トイレのスリッパや上靴を並べる」などです。

これまで、当たり前のことを当たり前に行うことの大切さを、下級生に行動することで示してきた6年生。卒業式では、さらに素晴らしい姿を見せてくれることと期待しています。

令和7年度の「校長室だより」は、本号が最終号となります。学校の様子は、学校ホームページで逐次紹介しておりますので、ぜひご覧ください。本年度も本校の教育活動に多大なるご理解とご支援をいただきありがとうございました (校長)

